

公表:令和5年 3 月 31日

事業所 ヨシア(ヨシア)

保護者等数(児童数) 18名

回収数 17

割合 94%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16			1	送迎をずっと使っているため部屋の広さがわかりません。	運動が出来る活動にも対応した広さになっています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17					配置上最低基準以上の職員を配置しています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16			1	バリアフリー化しているかどうかわかりません。	階段はありますが、手すりや滑り止めが設置されているので大丈夫です。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	17					
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16			1	固定化しているのか、していないのかわからない。	活動が固定化しない様に、室内グループと公園グループに分かれて活動に参加出来るようにしています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12	1	3	1	コロナもありましたが、公園での遊びで交流できたと聞いています。	今年度はコロナ禍で積極的に交流は起こりませんが、感染状況をみながらバザーなど地域交流を持つ活動を検討します。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17				契約時に説明を受けています。わからないときにはその都度聞いています。	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17					
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17				お迎えの時など困っている事を相談することができました	困った時にはすぐに相談、電話を待っていますね。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16	1			グループカウンセリングなどを通して親同士つながっています。	がくぶりを通してクラス便り等でグループカウンセリングや親子発達支援等の開催の案内をして保護者同士の連携ができるよう努めています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17				苦情あるのですか？	苦情があった際にはクラスの管理責任者や担当マネージャーで対応すると同時に再発防止の為に苦情処理委員会で検討します。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17					がくぶりを通して、ペーパーレスな情報伝達を心がけています。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17					
	⑭	個人情報に十分注意しているか	17					鍵付きの書庫で書類を保管しています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17				マニュアルがあることは知っていましたが、見てはいませんでした。	玄関に提示しています。ご覧ください。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15				子どもから避難訓練をしたと聞いています。	火災や地震などを想定した避難訓練を毎月、近くの小学校までの大避難訓練を年1回行なっています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15	2			行きたくないという時もある。	学年も上がって来て、学校の友達と交友関係が広がり、遊びたい時期ですね。いつでも待っています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	17					

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。